

## 第3学年 国語科学習指導案

令和3年6月16日（水）第6校時  
南国市立国府小学校 第3学年  
児童18名（男子7名 女子11名）  
指導者 小松 桂子

- 1 単元名 「国府小から発信！パラリンピックリーフレットを作ろう！」  
教材名 「パラリンピックが目指すもの」（新しい国語 東京書籍 小学校3年下巻）

### 2 単元について

#### ○単元観

本単元の重点指導事項は、学習指導要領における〔思考力、判断力、表現力等〕の「C 読むこと」  
(1) ウ「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること」である。児童は、これまで、知りたいことを本で調べたり、大事だと思う語や文に気を付けて読み、段落ごとの内容を捉えたりすることを学習してきた。

これらの経験を踏まえ、内容の中心となる語や文を見つけながら読み、書かれていることを要約する力を身につけさせたい。そのために重要なのが〔知識及び技能〕(2) イ「比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や辞典の使い方を理解し使うこと。」である。目的に合わせて必要な情報を選択するとともに、目次や索引を活用して辞典や図鑑などの図書から情報を得る方法についても、身につけさせるようにしたい。

本単元では、パラリンピックの種目について調べて分かったことをリーフレットにまとめて他校の児童にオンライン上で紹介するという言語活動を設定している。リーフレットを作成するためには、限られた紙面の中で、目的に応じてどの内容をどのようにまとめるかを考える必要がある。活動を進めるにあたっては、パラリンピックについて競技を他校に紹介するという要約の目的を明確にすることで、内容を主体的に読み、単元で求められる資質・能力を身につけることができると考える。

#### ○児童観

本学級の児童は、上巻の説明文「自然のかくし絵」の学習において、大事な言葉や繰り返し使われている言葉、題名に関わっている言葉を見付け、中心となる語や文を見付けてきた。これらの経験をもとに、本単元では「要約する」ということに焦点を当て、学習の中で意識化させることを意図している。

また、標準学力調査（令和2年 12月実施）の説明文文章問題では、「情報と情報との関係について理解し、文章の中の重要な語を考えて選び出す問題」の正答率は高かったが、「事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉える問題」には課題が見られた。さらに、「経験したことから、話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶ問題」も目標値は、上回っているが課題が見られることが分かった。

この結果をふまえると、本単元では「目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する力」が求められているが、児童は要約する前の「段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること」の過程でつまづくことが予想される。また、個々の学力差が大きく、個別支援が必要な児童もいるため学習活動の中にペア・チーム活動を意識的に取り入れる。

## ○指導観

本教材「パラリンピックが目指すもの」は、本年度がオリンピック・パラリンピック開催年として児童にとって興味関心の高い内容である。また、児童にとって身近なスポーツの話題や体育科、人権教育の取り組みと関連付けることで、興味や関心をもって取り組むことができる題材である。事前にパラリンピックについての掲示、ボッチャの体験を行い教材文への関心を高めたい。

また、ICT活用として、北陵中ブロック内の小学校とクロームブックを用いたオンライン交流を行い、リーフレットなどの成果物を交流していきたいと考えている。

第一次では、まずパラリンピックの映像を見せ、パラリンピックについてあまり知らないことに気付かせ「もっと知りたい」という意欲をもたせる。リーフレットを提示して言語活動を想起させ、「どんなリーフレットを作りたいのか」を考えさせることで相手意識や目的意識を明確にさせる。題名に着目しながら、「パラリンピックが目指すもの」とはどんなものなのか、自分の身近な例や知っている競技の例を出し合わせながらイメージを広げ、教材文への関心を高めたい。学習を通して「要約する」という力を付けていくことも意識付け、単元の最後に、自分たちが調べた「パラリンピックの競技」をリーフレットにまとめて、他校と交流するというゴールイメージをもち、第二次につなげる。

第二次では、まず教材文が「はじめ」「中」「終わり」であることを押さえ、パラリンピックが目指すものとは「人が持つ多様さを認めること」「だれもが平等に活躍できる社会の実現を目指すためのもの」ということも押さえておく。次に教材文を読み深めていく中で、書かれた内容を捉えさせる。その際に中心となる語や文を見つけて要約しながら読み取る。大まかな構成を捉えたあと、それぞれの話題のまとまりごとに、大事な言葉や文に丸を付けながら、書かれていることを抜き出して短い言葉でまとめていく。教材文の要約に際しては、教師が、「ゴールボール」「アルペンスキー」「陸上競技」「車椅子ラグビー」の例文を提示する。これは、3年生が要約の経験が少ないということをふまえ、目的を意識して必要な言葉を選びながら言葉や文を行き来する、たくさんの要約経験を積む場の設定が必要と考えたからである。段階的に要約経験を積むことにより、生活の中で要約できる力をつけていきたい。

提示の仕方としてはまず、「アルペンスキー」では、教師が要約を大部分しているものを提示する。児童に、「水泳」と比較しながら、「読むこと」において、目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約することを「アルペンスキー」の例文を通して意識付ける。続いて「ゴールボール」の例文では、教師が要約している部分を減らし、「陸上」「車椅子ラグビー」では、児童自身で要約に取り組む。児童の「ここが大事だと思う。だって…。」「別の言葉に注目した。」などの言葉を取り上げ、意見や理由を共有したうえで、具体的にどのような要約のあり方が考えられるのかを検討できるようにする。そして、常に、単元のゴールを意識させながら、授業と並行して子どもたちが自分のリーフレットを作成する場を設定する。

第三次では、自分たちが作った「国府小発 パラリンピックリーフレット」をお互いに見合い、調べた「パラリンピック種目」を比べ合って、パラリンピック委員会が提示している「四つの力（勇気）（強い意志）（インスピレーション）（公平）」について再共有する。そして友だちのアドバイスにより、伝えたいことがより伝わるリーフレットにする。最後には単元の学びを振り返り、要約することのよさについて再認識し、どのような場面で活用できるか考える。本時ではリーフレットを作成するにあたり、調べてみたいテーマについて本や資料、クロームブックを活用し、大事だと思うことはノートやメモに書き出す。その際、調べた本の題名や筆者の名前、出版社、出版された年も書いておく。「①種目紹介」「②競技ルール」「③みんなが同じスタートラインに立てる工夫」の三文でまとめると、他校の3年生にわかりやすいリーフレットになるということに気付かせる。そして「競技者が参加するための工夫」等を共有し、「国府小発 パラリンピックリーフレット」を作成する学習へとつなげていく。

### 3 単元の目標

- パラリンピックにおける資料について、必要な語句などの書き留め方、出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解することができる。 [知識及び技能] (2)イ
- パラリンピックにおける資料について、相手や目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができる。 [思考力、判断力、表現力等] C(1)ウ
- パラリンピックにおける資料について、文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。 [思考力、判断力、表現力等] C(1)カ
- 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。 [学びに向かう力、人間性等]

### 4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○パラリンピックにおける資料について、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解している。 【(2)イ】	◎「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。① 【C(1)ウ】 ○「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有している。② 【C(1)カ】	○これまでに学習したことを振り返って学習課題を明確にし、中心となる語や文を見付けて要約したり、事典や図鑑などから情報を得たりして分かったことをまとめて説明しようとしている。

### 5 単元の系統性 【C 読むこと ウ 精査・解釈 (説明的な文章)】

学年	1	2	3	4	5	6	中1
教材名	いろいろなふね	ビーバーの大工事	パラリンピックが目指すもの	くらしの中の和と洋	和の文化を受けつぐ—和菓子をさぐる	町の幸福論—コミュニティデザインを考える	ウ 目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。 エ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えること。
めあて	説明の文章を読む	知りたいことを本で調べる	要約してまとめる	調べたことを関係付ける	必要な情報を見つける	情報を関係付けて活用する	
指導事項	ウ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。		ウ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。		ウ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。		

※教材研究会から、加筆・修正した部分は、斜め文字で示しています。ご確認ください。

6 指導と評価の計画 (全11時間 本時4/11)

次	時	○学習活動	見方・考え方を働かせている姿	学習活動における評価規準と評価方法
一	1	<p>○学習課題を確かめ、単元の学習の見通しを立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックについて知る。</li> <li>・「要約する」という学習課題を確認し、リーフレットを作るという単元の目的を確認する。</li> <li>○相手意識や目的意識を明確にする。</li> <li>・「国府小発 パラリンピックリーフレット」を作成しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作文の題名も、内容を短く書き表しているといえるんじゃないかな。</li> <li>・リーフレットを書くのであれば、文を短く要約する必要があるね。でもどうやって短くしたらいいのかな。</li> <li>・こんなことも、奈路小学校に伝えてみよう。</li> <li>・<b>パラリンピックには、どんな競技があるのかな？</b></li> </ul>	
読書タイム		<p>○教師の読み聞かせ&amp;クロームブック画像（パラリンピック関連）を視聴する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピックには、他にもこんな競技があるのだね。</li> </ul>	
二	2	<p>○リーフレットを書くために、「はじめ」「中」「終わり」の構成であることを押さえる。及び言葉の意味を確認する。</p> <p>○終わり部分を読み、パラリンピックが目指すものとは、「人が持つ多様さを認めること」「だれもが平等に活躍できる社会の実現を目指すためのもの」ということを押さえる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明文の形式だね。『自然のかくし絵』の学習でも、「はじめ」「中」「終わり」に分けたり、段落ごとに内容をまとめたよ。</li> <li>・中では「例えば…」という言葉で例をあげているね。</li> <li>・<b>筆者がパラリンピックで大切にしていることを終わりにまとめているんだね。</b></li> <li>・<b>おすすめポイントもあるよ。</b></li> <li>・<b>みんなが公平にスタートラインに立てるとのことだね。</b></li> </ul>	<p>[知識・技能①] パラリンピックにおける資料について、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解しているかの確認。</p> <p>【発言・ノート】</p> <p>[思考・判断・表現①] ・「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約しているかの確認。</p>
	3	<p>○リーフレットを書くために、「水泳」と教師の提示した「アルペンスキー」の例文を並行して読み、要約のポイントを共有し、書かれていることを読み取りながら自分のリーフレットをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「①種目紹介」「②競技ルール」「③<b>みんなが同じスタートラインに立てる工夫</b>」の三文でまとめると、わかりやすいリーフレットになるよ！</li> <li>・<b>タッピングバーがあるんだね。</b></li> <li>・<b>とびこみができない場合、水中からスタートしていい</b></li> </ul>	<p>【発言・ノート・リーフレット】</p>

国府小発 パラリンピックリーフレット等を発信していく。

			<p>んだね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ゴールボール」で使っているアイシェードがどんなものか、わかるようなイラストを入れたいな。</li> </ul>	
4 (本時)	<p>国府小発 パラリンピックリーフレット等を発信していく。</p>	<p>○リーフレットを書くために、「ボッチャ」と教師の提示した「ゴールボール」例文を並行して読み、要約のポイントを共有し、書かれていることを読み取りながら自分のリーフレットをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じように「①種目紹介」「②競技ルール」「③みんなが同じスタートラインに立てる工夫」の三文でまとめると、わかりやすいリーフレットになるよ！</li> <li>・○○の競技が伝わるような写真を入れようかな。だって公平に同じスタートラインに立てる工夫をしているからね。ボッチャと似ているね。水泳にも似ているね。</li> <li>・「パラリンピックを支える人たちがいることが、公平にプレーすることにつながる。」ということに気が付いたよ。このアシストする人たちのことをリーフレットに載せよう。</li> <li>・みんな「公平」にスタートラインにたてるということだね。</li> </ul>	<p>〔思考・判断・表現①〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約しているかの確認。</li> </ul> <p>【発言・ノート・リーフレット】</p>
5		<p>○リーフレットを書くために、教師の提示した「陸上」例文を読み、要約のポイントを共有し、書かれていることを読み取りながら自分のリーフレットをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボルマークやエンブレムがあるんだね。イラストで説明するとよりわかりやすいね。</li> <li>・陸上でも、やっぱり公平にスタートラインに立てる工夫があるんだね。</li> </ul>	
6		<p>○リーフレットを書くために、車椅子ラグビー（池さん）の例文を読み、要約のポイントを共有し、書かれていることを読み取りながら自分のリーフレットをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県にも、パラリンピックの選手がいるんだね。</li> <li>・車椅子ラグビーの公平にするルールの情報を入れているね。</li> <li>・自分の選んだ競技でも、高知県の選手はいるかな。</li> </ul>	
7		<p>○リーフレットを書くために、書く種目の要約を比</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「パラリンピックが目指すもの」なぜ作者がそのよう</li> </ul>	<p>〔主体的に取り組む態度〕</p> <p>これまでに学習したこ</p>

			<p>べて、気づいたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終わり部分を読み、パラリンピックが目指すものとは、「人が持つ多様さを認めること」「だれもが平等に活躍できる社会の実現を目指すためのもの」ということを確認する。</li> </ul>	<p>な題名にしたのか、これからもいろいろな情報を得ながら知っていききたいな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ競技について書いても、違う工夫を取り上げているのがおもしろかった。</li> <li>・<b>どの競技にもアシスタントがいるんだね。</b></li> <li>・<b>どの競技もやっぱり公平にスタートラインに立てるよう工夫しているんだね。</b></li> </ul>	<p>とを振り返って学習課題を明確にし、中心となる語や文を見つけて要約したり、事典や図鑑などから情報を得たりして分かったことをまとめて説明しようとしているかの確認。</p> <p>【発言・ノート】</p>
三	8	国府小発 パラリンピックリーフレット 等を発信していく。	<p>○自分の「国府小発 パラリンピックリーフレット」にまとめてきたこと、分かったことを共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の競技でもリーフレットを書いてみたいな。</li> <li>・<b>自分が調べたい競技も同じなのかな？</b></li> <li>・友だちのよいと思ったリーフレットの箇所を、クロムブックで写真に残そう。 ➡多様さと関わって書けているね。</li> </ul>	<p>[思考・判断・表現②]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有しているかの確認。</li> </ul> <p>【ノート・リーフレット】</p>
	9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達のアドバイスを受け、よりよいリーフレットにしていく。</li> <li>・友達と「よさ」や「気づき」を交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Bさんは私のまとめ方と似ているな。</li> <li>・○○という競技は知らなかったけど、写真があったのでわかりやすかったな。</li> <li>・具体的なルールの例が書かれていて、<b>どんなところにみんなが同じスタートラインに立てる工夫があるのかわかったよ。</b></li> </ul>	<p>[思考・判断・表現②]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有しているかの確認。</li> </ul> <p>【ノート・リーフレット】</p>
	10		<p>○自分が作成した「国府小発 パラリンピックリーフレット」について、他校の3年生に伝える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈路小がリーフレットを作成したときには、また見せてもらおう。</li> </ul>	
	11		<p>○単元を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要約することで、相手にわかりやすいリーフレットを作成することができるんだな。パラリンピック以外でも作って紹介したいな。</li> <li>・パラリンピックの競技を、もっと発信していきたい</li> </ul>	

				<p>な。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会見学に行った時に、聞いた話を低学年に伝えたいな。わかりやすく伝えるためには、要約の学習はとても大切だな。</li> </ul>	
--	--	--	--	---	--



単元末の子どもの姿

- ・要約することで、相手にわかりやすいリーフレットを作成することができるんだな。
- ・パラリンピックの競技を、もっと発信していきたいな。
- ・社会見学に行った時に、聞いた話を低学年に伝えたいな。わかりやすく伝えるためには、要約の学習はとても大切だな。

8 本時の指導 (4 / 11)

(1) 目標

- 「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができる。

(2) 評価規準

- 読** 「読むこと」において、目的を意識して、ボッチャの文の中心となる語や文を見付けて要約している。

評価 (概ね満足できる状況)

- 「読むこと」において、目的を意識して、ボッチャの文の中心となる語や文を見付けて要約している。

・水泳でも学習したように、種目、競技のルールを残すことによって、相手に分かりやすいリーフレットを作成することができるのだな。

(3) 展開

	学習活動 ○指導上の留意点	◎発問や指示 ・見方・考え方を働かせている姿	【評価規準】 (評価方法)
つかむ	<p>1 「パラリンピックが目指すもの」を音読後、前時までを振り返る。本時の課題を確かめ、ノートに書く。</p> <p>(7分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○単元のゴールについてふれる。</li> <li>○気持ちを切り替え、集中力を高めるため全員で音読する。</li> <li>○単元構想図を用いて、本時はアルペンスキーを例に要約することを確認する。</li> </ul>	<p>◎<b>奈路小のみんなにわかりやすいリーフレット</b>をつくるために、言葉に気をつけて、段落⑦⑧(「ボッチャ」の例)を音読しましょう。</p> <p>◎ボッチャを奈路小学校に知らせるのに短くできないかな。</p>	
	<p>⑧ パラリンピック「ボッチャ」を、奈路小のみんなにわかりやすく伝えるように要約しよう。</p>		

<p>考える</p> <p>深める</p>	<p>2 「ゴールボール」の写真・動画を提示する。(20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人の予想 ⇒発表 ⇒個人活動 (5分)</li> <li>・ ペア&amp;チーム (5分)</li> <li>・ 全体 (10分)</li> </ul> <p>3 本時のまとめをする。(5分)</p> <p>4 自分のリーフレットを作成する。(10分)</p>	<p>◎前時の「水泳」「アルペンスキー」の要約でのポイントは使えそうかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「①種目紹介」「②競技ルール」「③みんなが同じスタートラインに立てる工夫」</li> </ul> <p>◎線を引いて、削ったところはどんなところ？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長い説明のところです。</li> <li>・「水泳」の時にも…。</li> </ul> <p>◎「ここは絶対に必要」という所は？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが同じスタートに立つための工夫を伝えるためには、この部分が必要だから残しました。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「①種目紹介」「②競技ルール」「③みんなが同じスタートラインに立てる工夫」で要約すると、わかりやすいリーフレットになる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○の競技が伝わるような写真を入れようかな。だって公平に同じスタートラインに立てる工夫をしているからね。</li> <li>・「パラリンピックを支える人たちがいることが、公平にプレーすることにつながる。」ということに気が付いたよ。このアシストする人たちのことをリーフレットに載せよう。</li> </ul>	<p>【思考・判断・表現①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約しているかの確認。</li> </ul> <p>【発言・ノート・リーフレット】</p>
<p>まとめる</p>	<p>5 本時の振り返りをする。(3分)</p>	<p>◎今日勉強して思ったことや考えたことを振り返りに書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「①種目紹介」「②競技ルール」「③みんなが同じスタートラインに立てる工夫」で要約すると、奈路小のみんなにもわかりやすいリーフレットになる。</li> </ul>	



(4) 板書計画

授業の流れ揭示	④・「種目」、「ルール」、「くふう」の文をのこすことによって、わかりやすいリーフレットを作ることができる。	みんなが同じスタートラインに立てるくふう	きょうぎルール	種目しよukai	教師提示文 「ゴールボール」	④ ⑤ ⑥ パラリンピック「ボッチャ」を、奈路小のみんなにわかりやすく伝えるように要約しよう。	パラリンピックが目指すもの	④ 国府小から発信！パラリンピックリーフレットを作ろう！
---------	---	----------------------	---------	----------	-------------------	--	---------------	------------------------------

※教材文「ボッチャ」…教室壁面揭示

※リーフレット拡大版…移動黒板揭示